

あ と が き

11月18日と19日毎年恒例の「1993年核データ研究会」が開催された。今年
は例年になく外国人の参加者が多く二桁になった。そのわけは前川さんと池田さんがこ
のニュースに書かれているように、この「核データ研究会」の前々週と前週に原研東海
研究所で原研の協力により IAEA主催の会議が開催され、それに参加した外国人が、
「核データ研究会」に参加してくれたからである。そのうち何人かは他の国に比べて
「核データ研究会」に若い人が非常に多く参加していることにたいへん驚いたと言っ
ていた。欧米では20～30代の若い核データの研究者が非常に少なく、もしいたとすれ
ば例外に属するくらいである。核データを研究している若い人が日本に多いのは、ひと
えに大学で頑張って核データの研究を続けておられる先生方の努力の賜ではないかと思
う。老若男女を問わず「核データ研究会」にたくさんご参加を頂きたいと思う。

次号からの編集委員を柴田恵一さん（原研核データセンター）に交代して頂くこと
になった。若いフレッシュな感覚で編集をしてくれることと思います。このニュースの読
者ならびに関係者の皆様が変わらず声援を送っていただくよう祈念します。

（中島 豊）

編集委員会

中川 庸雄（委員長，原研），浅見 哲夫（データ工学），井頭 政之（東工大），
喜多尾憲助（データ工学），高野 秀機（原研），中島 豊（原研），
吉田 正（東芝）

